

4 体積

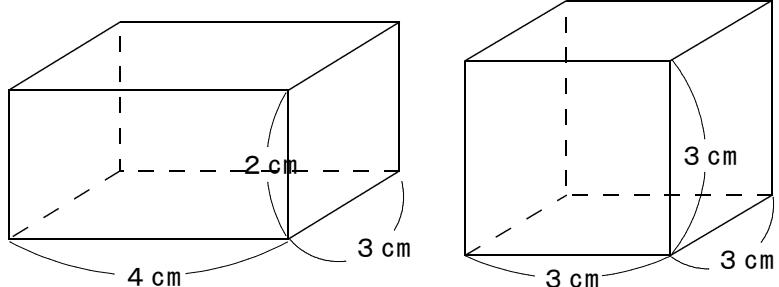
(1) 直方体と立方体の体積

基本の確かめ

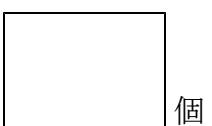
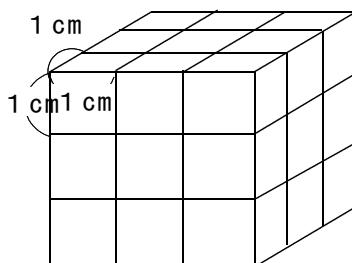
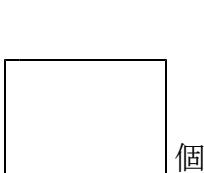
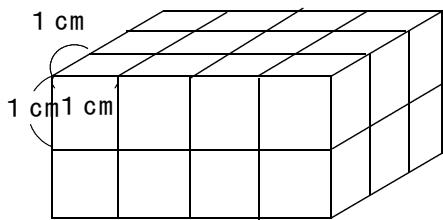
どちらがどれだけかさが大きいか比べる方法を考えよう。

- 1 次の直方体と立方体のかさは、どちらがどれだけ大きいでしょう。

1辺が1cmの立方体の積み木で、右の直方体や立方体と同じものをつくると、



使った積み木の数は、それぞれ



となります。だから、



の方が



個分大きいといえます。



このようなかさのことを

といいます。



1辺が1cmの立方体の体積を1立方センチメートルといい、

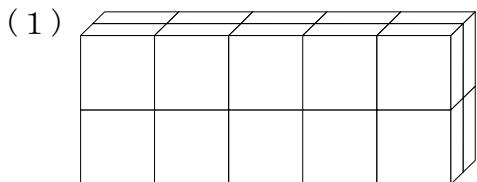
と書きます。

これは、体積の単位です。

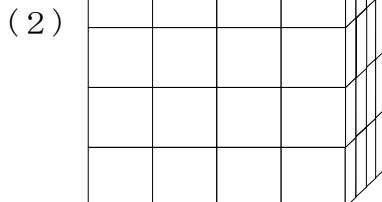
体積を比べるには、1辺が1cmの立方体の体積を単位とする立方体(1cm^3)の数で考えればよい。

ステップ1

- ② 次の直方体や立方体は1cm³の立方体を重ねたものです。
それぞれの体積は何cm³でしょう。



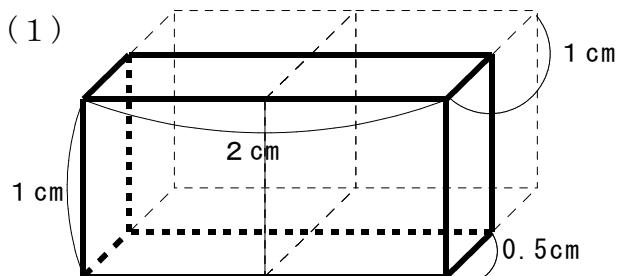
cm³



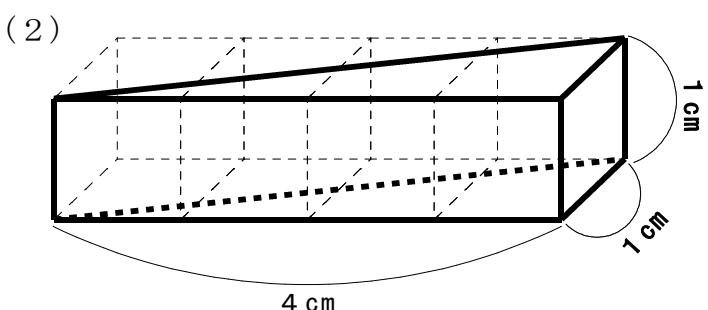
cm³

ステップ2

- ③ 次の形の体積は、何cm³でしょう。



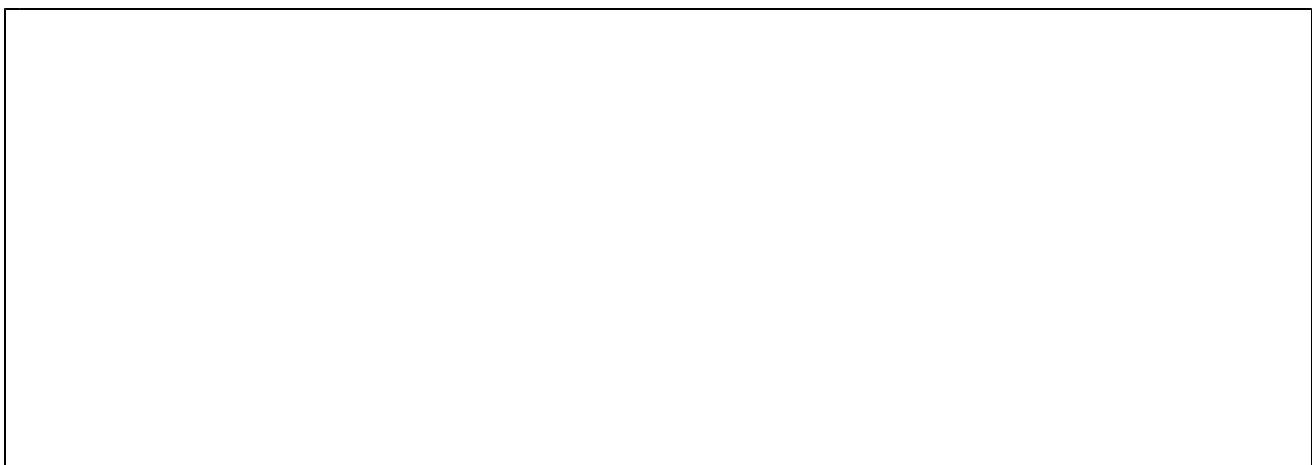
cm³



cm³

ステップ3

- ④ 1辺が1cmの立方体のつみ木をもとにして、体積が24cm³となる直方体をつくりましょう。



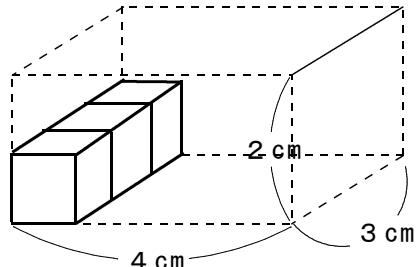
基本の確かめ

体積を計算で求める方法を考えよう。

- ⑤ ① 右の直方体に、 1 cm^3 の立方体が、たてに何個並ぶか
考えてみると、



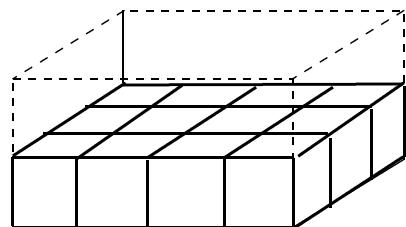
個



- ② 1 cm^3 の立方体3個分の直方体が、
横に何列並ぶか考えてみると、



列



- ③ ②でできた直方体が、何段積めるでしょう。



段

- ④ だから、直方体は、 1 cm^3 の立方体が何個分あるか、計算で求めてみると、

$$\boxed{} \times \boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

となり、

1 cm^3 の立方体の $\boxed{}$ 個分で、体積は $\boxed{}$ cm^3 です。

直方体や立方体の体積を計算で求めるには、たて、横、高さの辺の長さをはかり、その数をかけます。よって、直方体や立方体の体積は、次の公式で求められます。

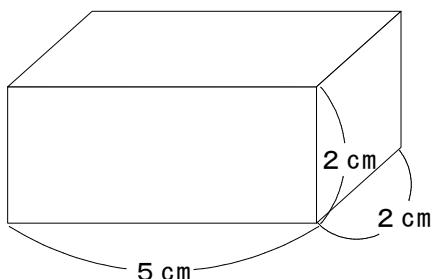
$$(\text{直方体の体積}) = (\text{たて}) \times (\text{横}) \times (\text{高さ})$$

$$(\text{立方体の体積}) = (\text{1辺}) \times (\text{1辺}) \times (\text{1辺})$$

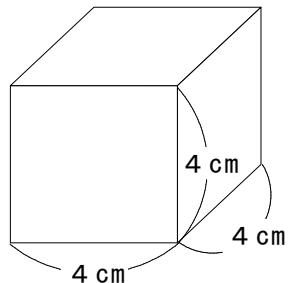
ステップ1

- 6 次の直方体と立方体の体積を求めましょう。

(1)



(2)



(式)

(式)

(答)

 cm³

(答)

 cm³

基本の確かめ

複雑な形の立体の体積を求める方法を考えよう。

- 7 次のような形の体積を求めましょう。

この問題を解くのに、

太郎君と花子さんは、

次のように考えました。

□にあてはまる数や適切な言葉を

書き入れましょう。

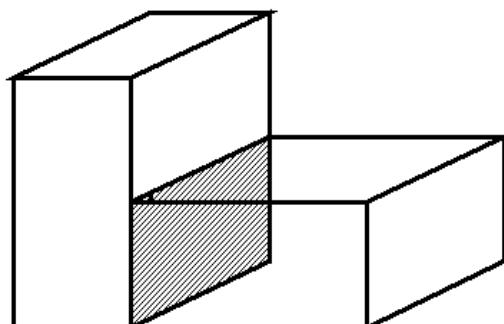
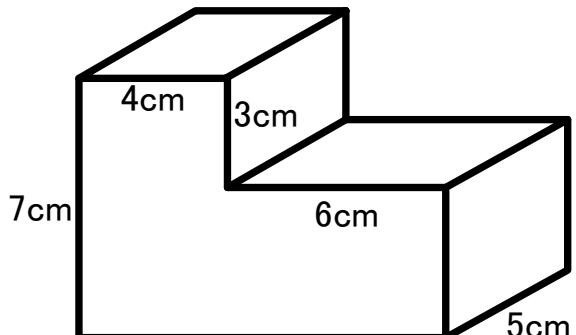
- (1) 太郎君は、右の図のように、

2つの

に切って考えました。

左側の立体の体積を求めてみると、

(式)



同じように、右側の立体の体積を求めてみると、

(式)

となるから、

全部の立体の体積は、

cm^3 になります。

(2) 花子さんは、つぎのように考えました。

直方体があると見なして付け足してみると、

一番大きな直方体の体積は、

(式)

付け足した直方体の体積を求めてみると、(式)

だから、全部の立体の体積は、

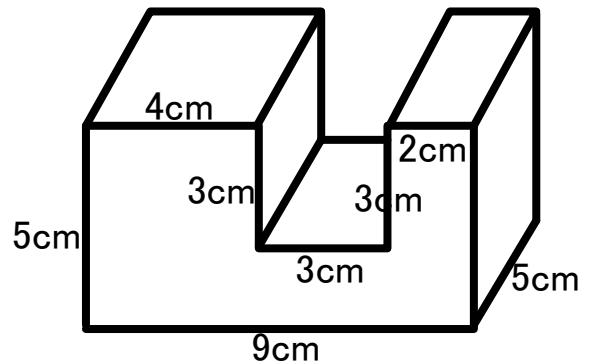
cm^3 になります。

複雑な形の立体の体積は、形に合わせて、切って分けたり、付け加えたりして、
公式の使える直方体や立方体に直して考えていけばよい。

ステップ2

8 右の立体の体積を求めましょう。

(式)



(答)

cm^3

<直方体の高さと体積の変わり方>

基本の確かめ

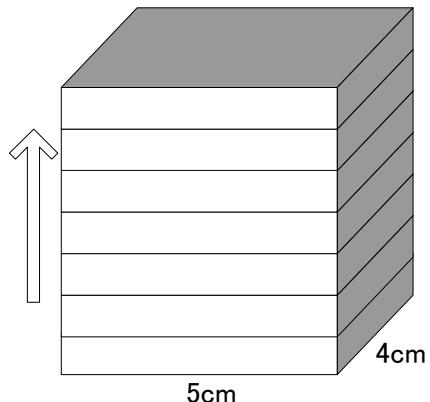
高さと体積はどんな関係があるのか調べよう。

- 8 右のように、直方体のたて 4 cm と横 5 cm を

変えないで高さを変えると、それにともなって
体積も変わります。

高さと体積の変わり方を調べましょう。

- (1) 高さを \bigcirc cm, 体積を \triangle cm^3 として,



5cm

高さと体積の関係を式に表しましょう。

(式) $\triangle =$

- (2) 高さ \bigcirc cm を 1 cm ずつふやすと、体積 \triangle cm^3 はどのように変わらるのか、

表をうめてみましょう。

高さ \bigcirc (cm)	1	2	3	4	5	6	7	
体積 \triangle (cm^3)								

- (3) 高さ \bigcirc cm を 2 倍、3 倍、……にすると、体積 \triangle cm^3 はどのように変わらるでしょう。

(答)

直方体や立方体は、高さが 2 倍、3 倍、…となっていくと、体積も 2 倍、3 倍、…となる。

ステップ2

- 9 直方体の体積が 200cm^3 で、たて4cm、横5cmのときの高さは何cm³でしょう。

(式)

(答)

cm

- 10 直方体の体積が 270cm^3 で、たて5cm、高さ6cmのときの横の長さは何cm³でしょう。

(式)

(答)

cm

(2) 大きな体積の単位

基本の確かめ

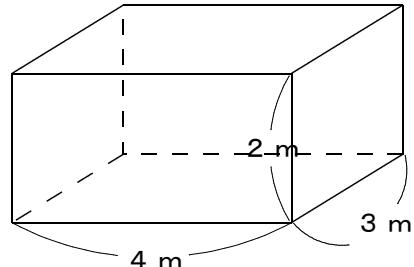
辺の長さが長いときの体積の求め方を考えよう。

- 11 右の直方体の体積を求めましょう。

大きいものの体積は、

1辺が1mの立方体の体積を単位にして表します。

1辺が1mの立方体の体積を



1立方メートルといい、

と書き、これも体積の単位です。

なので、右の直方体の体積を求めてみると、(式)

となり、(答)

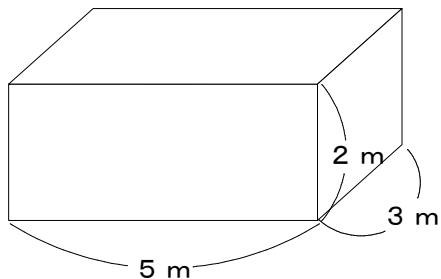
 m³

大きいものの体積は、1辺が1mの立方体を単位としてそのいくつ分で表せばよい。

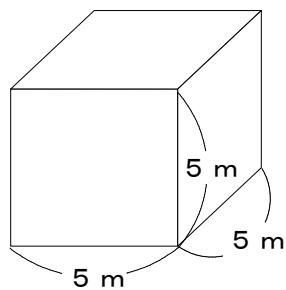
ステップ1

12 次の立体の体積を求めましょう。

(1)



(2)



(式)

(式)

(答)

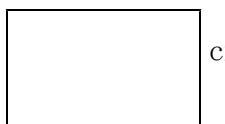
 m^3

(答)

 m^3

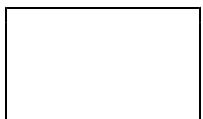
13 1 m^3 は何 cm^3 か求めましょう。

1 m は

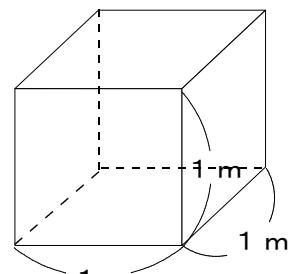


cm で、

1 cm^3 の立方体がたて、横、高さにそれぞれ



個ずつ



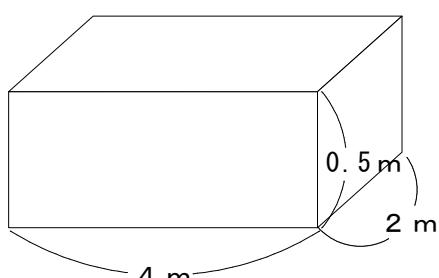
ならぶから、(式)

で、(答)

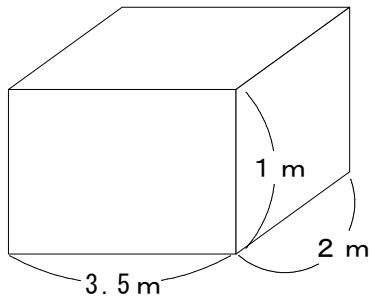
 cm^3

14 次の立体の体積を求めましょう。

(1)



(2)



(式)

(式)

(答)

 m^3

(答)

 m^3

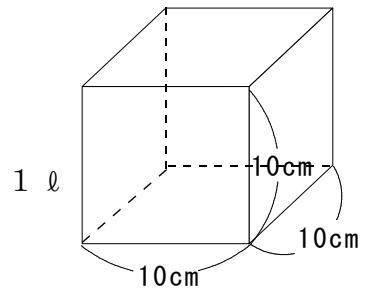
(3) 水の体積

基本の確かめ

15 1 m³は何 ℥ か求めましょう。

まず最初に、1 ℥ は何 cm³ か求めます。

1 ℥ は、1 辺が cm の立方体だから、

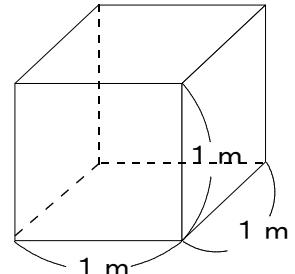


(式) で、1 ℥ = cm³ です。

そして、1 m は cm だから、

1 m³ には 1 辺が 10 cm の立方体が、

たて、横、高さにそれぞれ 個ずつ並びます。

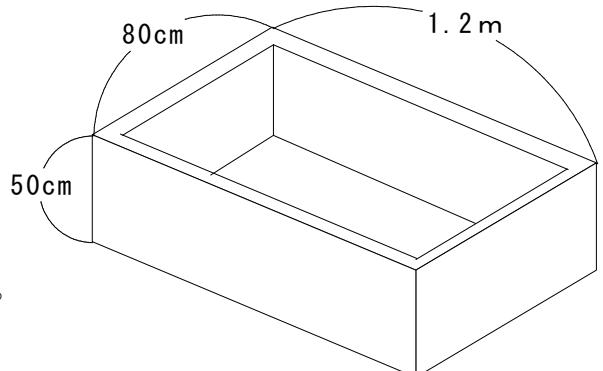


だから、1 m³ は何 ℥ か求めてみると、

(式) で、1 m³ = ℥ です。

ステップ1

16 右のような浴そうがあります。



この浴そうには、およそ何 ℥ の水が入るでしょう。

単位を cm にそろえて、体積を求めてみると、

(式) で、 cm³ です。

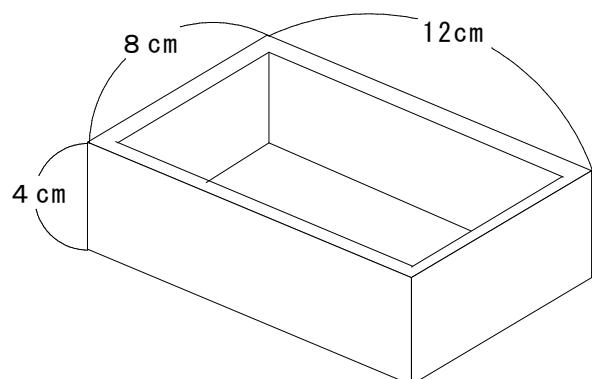
だから、この浴そうには、およそ ℥ の水が入ります。

ステップ3

- 17 あつさ 1 cmの板で作った右のような直方体の形をした容器には、何cm³の水が入るでしょう。

この容器の内側の長さを調べれば、

入る水の量を求められます。このように、



容器の内側の長さを**内のり**といいます。

この容器の内のりを調べてみると、たて cm、横 cm、高さ cm

だから、(式) で、 cm³ の水が入る。

答えのページ

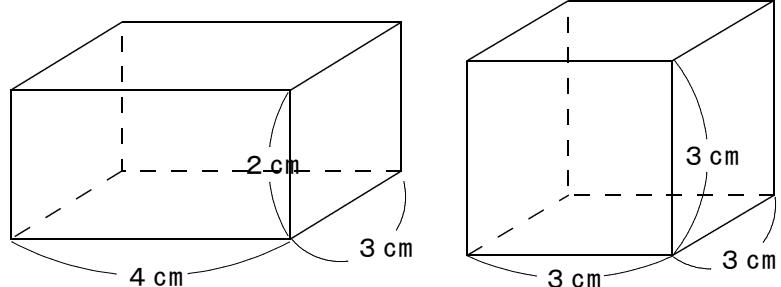
(1) 直方体と立方体の体積

基本の確かめ

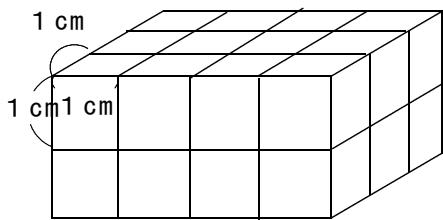
どちらがどれだけかさが大きいか比べる方法を考えよう。

- 1 次の直方体と立方体のかさは、どちらがどれだけ大きいでしょう。

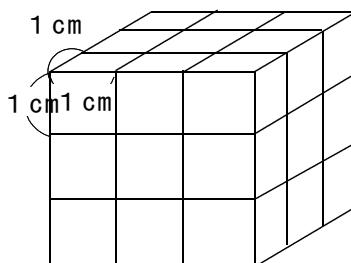
1辺が1cmの立方体の積み木で、右の直方体や立方体と同じものをつくると、



使った積み木の数は、それぞれ



24 個



27 個

となります。だから、

立方体

の方が

3

個分大きいといえます。

このようなかさのことを

体積

といいます。

1辺が1cmの立方体の体積を1立方センチメートルといい、

cm³

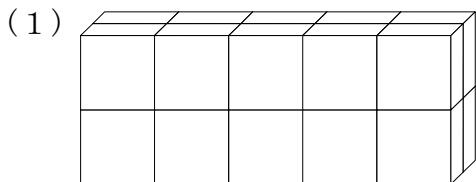
と書きます。

これは、体積の単位です。

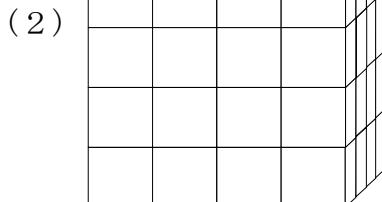
体積を比べるには、1辺が1cmの立方体の体積を単位とする立方体(1cm³)の数で考えればよい。

ステップ1

- ② 次の直方体や立方体は1cm³の立方体を重ねたものです。
それぞれの体積は何cm³でしょう。



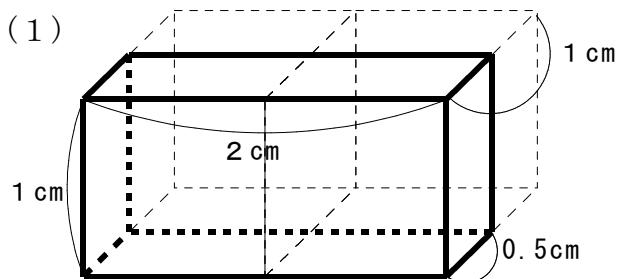
20
cm³



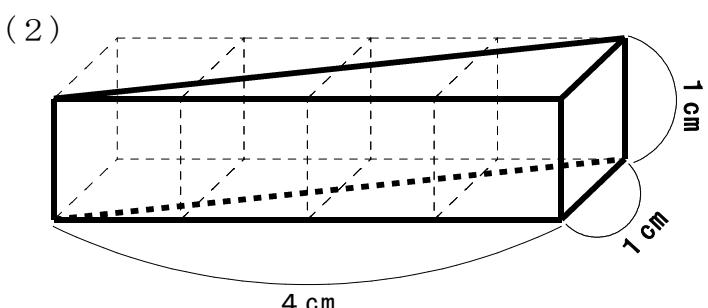
64
cm³

ステップ2

- ③ 次の形の体積は、何cm³でしょう。



1
cm³



2
cm³

ステップ3

- ④ 1辺が1cmの立方体のつみ木をもとにして、体積が24cm³となる直方体をつくりましょう。

(判断) 直方体になっていること

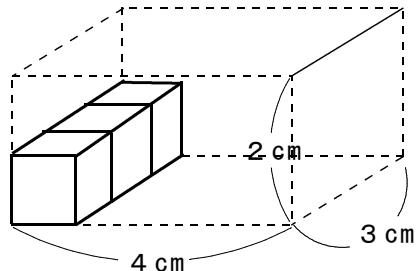
体積が24cm³になっていること

基本の確かめ

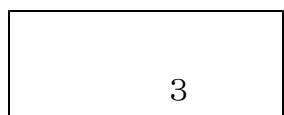
体積を計算で求める方法を考えよう。

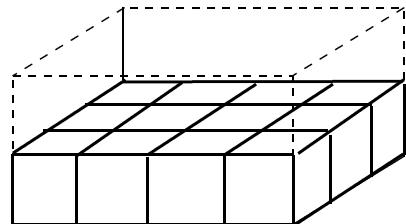
- ⑤ ① 右の直方体に、 1cm^3 の立方体が、たてに何個並ぶか
考えてみると、

 4 個

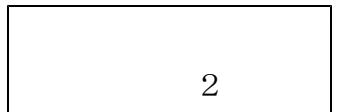


- ② 1cm^3 の立方体3個分の直方体が、
横に何列並ぶか考えてみると、

 3 列



- ③ ②でできた直方体が、何段積めるでしょう。

 2 段

- ④ だから、直方体は、 1cm^3 の立方体が何個分あるか、計算で求めてみると、

$$\begin{array}{c} \boxed{4} \\ \times \end{array} \quad \begin{array}{c} \boxed{3} \\ \times \end{array} \quad \begin{array}{c} \boxed{2} \\ = \end{array} \quad \boxed{24} \quad \text{となり,}$$

1cm^3 の立方体の  個分で、体積は  cm^3 です。

直方体や立方体の体積を計算で求めるには、たて、横、高さの辺の長さをはかり、その数をかけます。よって、直方体や立方体の体積は、次の公式で求められます。

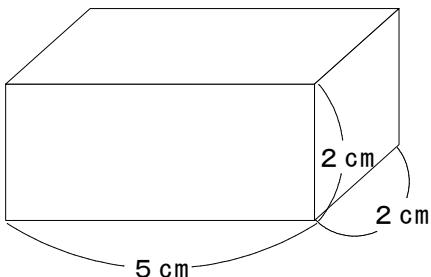
$$(\text{直方体の体積}) = (\text{たて}) \times (\text{横}) \times (\text{高さ})$$

$$(\text{立方体の体積}) = (\text{1辺}) \times (\text{1辺}) \times (\text{1辺})$$

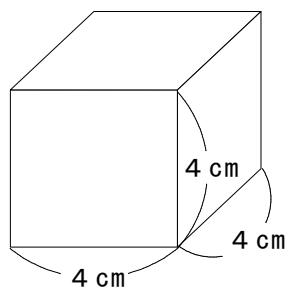
ステップ1

6 次の直方体と立方体の体積を求めましょう。

(1)



(2)



(式)

$$2 \times 5 \times 2$$

(式)

$$4 \times 4 \times 4$$

(答)

$$20 \text{ cm}^3$$

(答)

$$64 \text{ cm}^3$$

基本の確かめ

複雑な形の立体の体積を求める方法を考えよう。

7 次のような形の体積を求めましょう。

この問題を解くのに、

太郎君と花子さんは、

次のように考えました。

□にあてはまる数や適切な言葉を

書き入れましょう。

(1) 太郎君は、右の図のように、

2つの

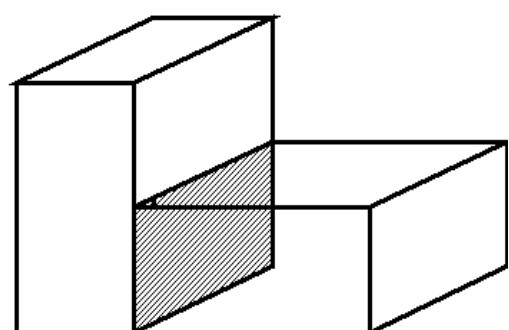
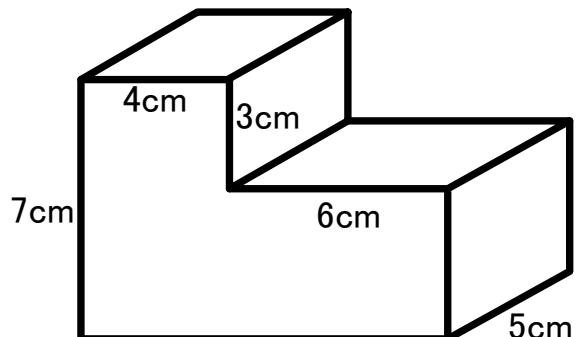
直方体

に切って考えました。

左側の立体の体積を求めてみると、

(式)

$$5 \times 4 \times 7 = 140$$



同じように、右側の立体の体積を求めてみると、

(式) $5 \times 6 \times 4 = 120$

となるから、

全部の立体の体積は、

260

cm^3 になります。

(2) 花子さんは、次のように考えました。

直方体があると見なして付け足してみると、

一番大きな直方体の体積は、

(式) $10 \times 5 \times 7 = 350$

付け足した直方体の体積を求めてみると、(式)

$5 \times 6 \times 3 = 90$

だから、全部の立体の体積は、

260

cm^3 になります。

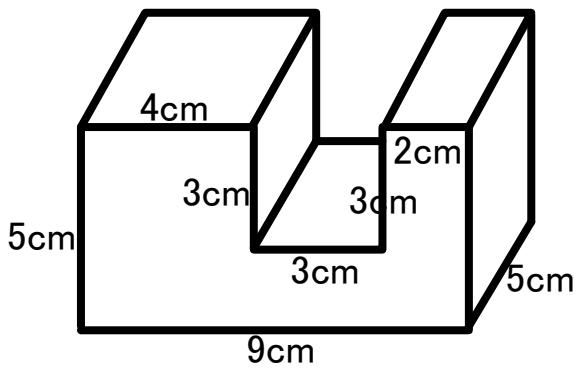
複雑な形の立体の体積は、形に合わせて、切って分けたり、付け加えたりして、公式の使える直方体や立方体に直して考えていいければよい。

ステップ2

8 右の立体の体積を求めましょう。

(式) : 花子さんの考え方で

- $5 \times 9 \times 5 = 225$
- $5 \times 3 \times 3 = 45$
- $225 - 45 = 180$



(答) 180

cm^3

<直方体の高さと体積の変わり方>

基本の確かめ

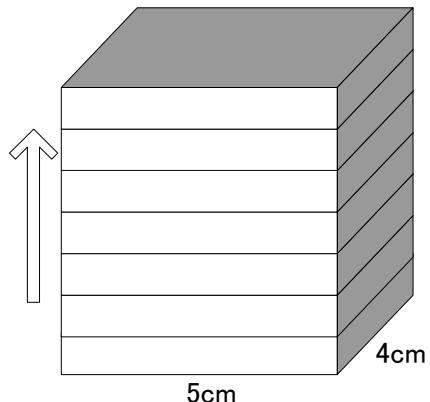
高さと体積はどんな関係があるのか調べよう。

- 8 右のように、直方体のたて 4 cm と横 5 cm を

変えないで高さを変えると、それにともなって
体積も変わります。

高さと体積の変わり方を調べましょう。

- (1) 高さを \bigcirc cm, 体積を \triangle cm^3 として,



高さと体積の関係を式に表しましょう。

(式) $\triangle = \boxed{20 \times \bigcirc}$

- (2) 高さ \bigcirc cm を 1 cm ずつふやすと、体積 \triangle cm^3 はどのように変わらるのか、

表をうめてみましょう。

高さ \bigcirc (cm)	1	2	3	4	5	6	7	
体積 \triangle (cm^3)	20	40	60	80	100	120	140	

- (3) 高さ \bigcirc cm を 2 倍, 3 倍, ……にすると、体積 \triangle cm^3 はどのように変わらるでしょう。

(答) $\boxed{2\text{倍}, 3\text{倍}, \dots \text{となる。}}$

直方体や立方体は、高さが 2 倍, 3 倍, …となっていくと、体積も 2 倍, 3 倍, …となる。

ステップ2

9 直方体の体積が 200cm^3 で、たて4cm、横5cmのときの高さは何cm³でしょう。

(式)

$$\begin{aligned}\cdot 4 \times 5 &= 20 \\ \cdot 200 \div 20 &= 10\end{aligned}$$

(答)

10

cm

10 直方体の体積が 270cm^3 で、たて5cm、高さ6cmのときの横の長さは何cm³でしょう。

(式)

$$\begin{aligned}\cdot 5 \times 6 &= 30 \\ \cdot 270 \div 30 &= 9\end{aligned}$$

(答)

9

cm

(2) 大きな体積の単位

基本の確かめ

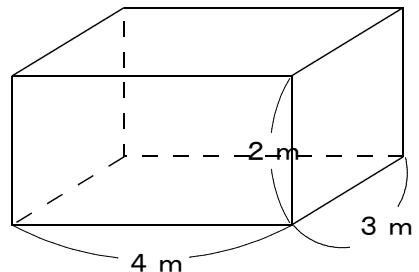
辺の長さが長いときの体積の求め方を考えよう。

11 右の直方体の体積を求めましょう。

大きいものの体積は、

1辺が1mの立方体の体積を単位にして表します。

1辺が1mの立方体の体積を



1立方メートルといい、

1m^3

と書き、これも体積の単位です。

なので、右の直方体の体積を求めてみると、(式)

となり、(答)

24

m^3

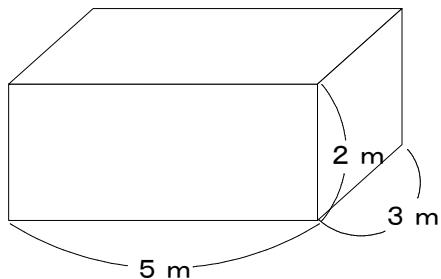
$3 \times 4 \times 2$

大きいものの体積は、1辺が1mの立方体を単位としてそのいくつ分で表せばよい。

ステップ1

12 次の立体の体積を求めましょう。

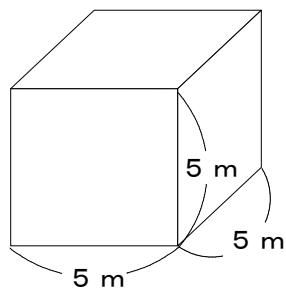
(1)



(式)

$$3 \times 5 \times 2$$

(2)



(式)

$$5 \times 5 \times 5$$

(答)

$$30 \text{ m}^3$$

(答)

$$125 \text{ m}^3$$

13 1 m^3 は何 cm^3 か求めましょう。

1 m は

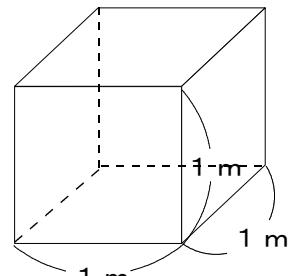


cm で、

1 cm^3 の立方体がたて、横、高さにそれぞれ

100

個ずつ



ならぶから、(式)

$$100 \times 100 \times 100$$

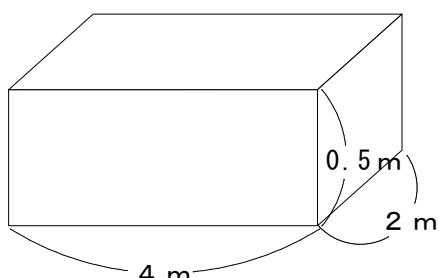
で、(答)

$$1000000$$

cm^3

14 次の立体の体積を求めましょう。

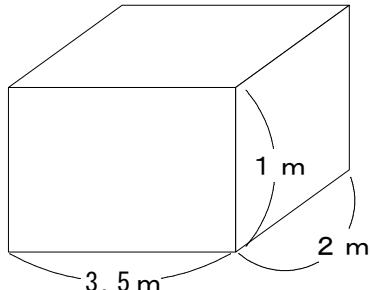
(1)



(式)

$$2 \times 4 \times 0.5 = 4$$

(2)



(式)

$$2 \times 3.5 \times 1 = 7$$

(答)

$$4 \text{ m}^3$$

(答)

$$7 \text{ m}^3$$

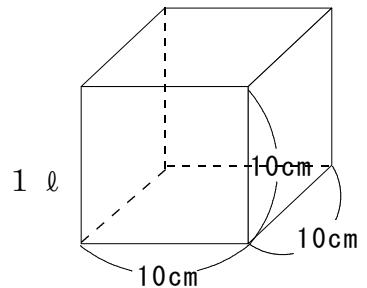
(3) 水の体積

基本の確かめ

15 1 m³は何 ℥ か求めましょう。

まず最初に、1 ℥ は何 cm³ か求めます。

1 ℥ は、1 辺が 10 cm の立方体だから、

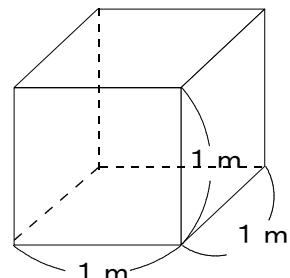


(式) 10 × 10 × 10 で、1 ℥ = 1000 cm³ です。

そして、1 m は 100 cm だから、

1 m³ には 1 辺が 10 cm の立方体が、

たて、横、高さにそれぞれ 10 個ずつ並びます。



だから、1 m³ は何 ℥ か求めてみると、

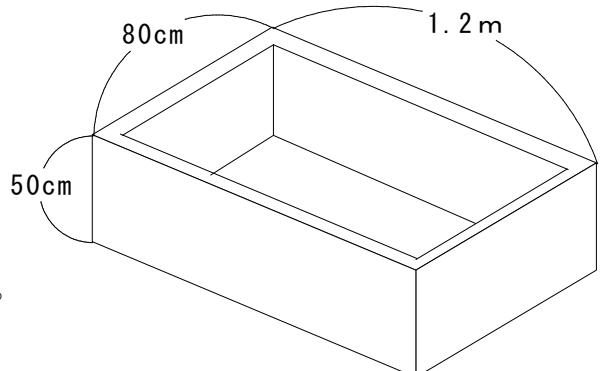
(式) 10 × 10 × 10 で、1 m³ = 1000 ℥ です。

ステップ1

16 右のような浴そうがあります。

この浴そうには、およそ何 ℥ の水が入るでしょう。

単位を cm にそろえて、体積を求めてみると、



(式) 80 × 120 × 50 で、48000 cm³ です。

だから、この浴そうには、およそ 48 ℥ の水が入ります。

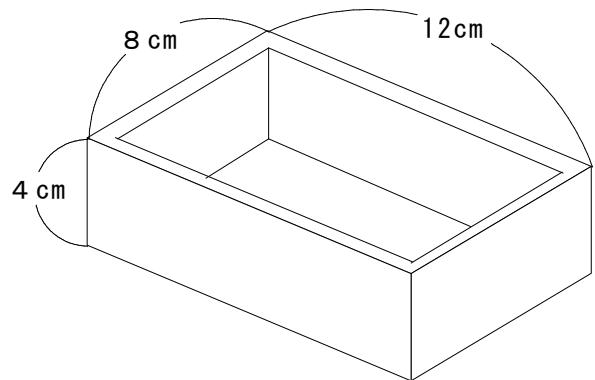
ステップ3

17 あつさ 1 cmの板で作った右のような直方体

の形をした容器には、何cm³の水が入るでしょう。

この容器の内側の長さを調べれば、

入る水の量を求められます。このように、



容器の内側の長さを内のりといいます。

この容器の内のりを調べてみると、たて cm、横 cm、高さ cm

だから、(式) で、 cm³ の水が入る。